

- 多度津町は、瀬戸内海に面した平野部に位置しており、林業の経営体は存在しないものの、一部には山間地域も存在しており、木製品を利用した普及啓発事業を通じて、森林の多面的機能や森林整備の重要性について広く町民が理解を深める契機とする。
- 令和2年度は昨年度、同様以下の事業に取り組んだ。
 - ・ 普及啓発：3～5ヶ月児を対象とした乳児健康診査の際に木製の玩具を無料配布した。

□ 事業内容

1 多度津町木育啓発事業

- ・ 多度津町保健センターで実施している乳児健康診査（奇数月、年6回）の際、対象児童に木製玩具（1人2個）を無料配布。玩具は琴平町の指定障害福祉サービス事業所のNPO「ねむ工房」に依頼し、所員が受診者名簿と対照しながら配布している。

【事業費】 115千円（うち譲与税115千円）

【実績】 配布人数：144人



□ 事業スキーム

1

- ・ 「ねむ工房」所員が健康診査会場において受診児童に玩具を配布
- ・ 後日「ねむ工房」が配布した玩具の請求書を多度津町に提出
- ・ 請求に基づき「ねむ工房」に支払い

□ 工夫・留意した点

- ・ 物品の調達先を指定障害福祉サービス事業所とすることで、障害者支援にも繋がっている。
- ・ 配布に際しては事業の趣旨を理解してもらえるよう簡易なチラシを添えている。
- ・ 会場には町の木育事業であることがわかる看板を設置

□ 基礎データ

①令和2年度譲与額	1902千円
②私有林人工林面積（※1）	12ha
③林野率（※2）	22.4%
④人口（※3）	23,366人
⑤林業就業者数（※4）	0人

※1：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、

※2：「2015農林業センサス」より、※3、4：「H27年国勢調査」より